

# 議会だより

今回の題字は、<sup>かじした</sup> <sup>ちな</sup> 梶下千奈 さん（吉田小学校6年生）です。



## ふるさと協育「百万一心」 安芸高田市立吉田小学校

自画像制作 大正6年～



早起き会 大正14年～



百万一心劇 昭和11年～



### 吉小3大伝統行事

郡山太鼓



郡山川柳



吉小ソーラン



### 近年の特色ある活動

新年度予算決まる

3月定例会・**予算審査** …… 2～7

道の駅特別委員会設置 …… 8～9

**常任委員会報告** …… 10～12

一問一答

11人が**市政を問う** …… 13～18

「市民の声を」新たな取り組み始まる

**地域懇談会** …… 19

あんな こんな

**地域のかがやき** …… 22



# 水道事業統合

(簡易水道事業と飲料水供給事業を統合)

可

決

(対前年度 17億3779万円増 +9.0%)  
 (対前年度 9億2598万円減 -8.1%)  
 (対前年度 13億7636万円増 +315.2%)  
 (対前年度 21億8817万円増 +7.0%)

## 3月定例会

3月定例会を2月23日～3月17日までの会期で開催しました。

一般会計、特別会計、29年度より簡易水道事業と飲料水供給事業を統合する水道事業会計など10会計の29年度予算と12会計の補正予算は、予算決算常任委員会へ付託し、すべて原案のとおり賛成多数で可決しました。(予算審査は4～7ページに掲載)

各常任委員会では、付託された議案や所管事務調査を実施しました。(各常任委員会審査は10～12ページに掲載)

本定例会において付議された21議案について、いずれも原案のとおり可決しました。

一般質問では、11人が市政を問いました。(13～18ページに掲載)

### 諮問(3件)

人権擁護委員の推薦

松原美和子 さん  
吉田町常友

上野豊博 さん  
甲田町下小原

大下典子 さん  
甲田町上甲立

承認

### 議案第34号

○29年度一般会計予算

#### ■ 討 論

##### ■ 反対討論

**山根** 財政の硬直化が進むなかで、投資的経費は昨年度と比べ倍増。選択と集中によった事業計画の上での予算がなされていると判断できない。

##### ■ 賛成討論

**児玉** 若者定住の促進に向けた教育環境の充実、未来の先行投資を評価し賛成。

**玉重** 交付税の合併特例加算の減額措置も緩和され、人口減少に歯止めをかける予算と評価し賛成。

**宍戸** 市のさらなる発展と市民生活の向上、より安全・安心して心豊かに暮らせるまちづくり予算と評価し賛成。

#### ■ 採 決

##### ■ 賛成

新田 芦田 玉重 玉井 前重 石飛  
 児玉 大下 山本 熊高 宍戸 秋田  
 塚本 金行 青原 水戸

##### ■ 反対

山根

29年度予算

# 教育予算増

(小中学校教室へエアコン整備等)

一般会計	210億9000万円
特別会計	105億5928万円
水道事業会計	18億1302万円
総額	334億6230万円

## 道の駅整備調査特別委員会を設置

**目的** 道の駅の整備に係る調査を行うため設置  
**委員構成** 議長を除く全議員  
 委員長：金行哲昭 副委員長：玉重輝吉



本会議の議決風景

### 議案 (44件)

条例関係 18件

(新たな条例の制定または廃止・一部改正)

- 犯罪被害者等支援条例
- 事務分掌条例の一部を改正する条例
- 個人情報保護条例等の一部を改正する条例
- 手数料条例の一部を改正する条例
- 予防接種健康被害調査委員会設置条例の一部を改正する条例
- 奨学金貸付条例の一部を改正する条例

ほか12件

### 計画の変更 2件

- 新市建設計画の変更について
- 過疎地域自立促進計画の変更について

### 公的財産関係など 1件

- 公の施設の指定管理者の指定について

### 予算関係 23件

- 28年度一般会計補正予算ほか (13会計)
- 29年度一般会計予算ほか (10会計)

# 市の未来を創る投資

(新規) マイナンバーカードの更なる普及・新しい働き方テレワークなど (新規)



手続きの簡素化で利便性向上

## 予算決算常任委員会

2月23日の本会議において審査を付託された29年度一般会計・特別会計予算10議案を3月8・9・13日の3日間委員会を開き、慎重に審査しました。

委員長 青原敏治  
副委員長 玉井直子  
委員 議長を除く全議員

## 主な質疑

### ■ 一般会計

#### ■ 総務部

**Q** 試行的に行うマイナンバーカードによる住民票の自動交付機は、1台1千万円と高額であり、慎重に取り組む必要がある。この取り組みにあたっての考え方は。

**A** 事業費は1033万円を計上しているが、この多くはシステム導入費用で、自動交付機は170万円である。費用対効果を考えれば係る費用は大きいと思うが、自動交付による省力化と市民の利便性の向上を検証するための試験的導入としての取り組みである。

### ■ 企画振興部

**Q** 地域情報化推進事業に「テレワーク」とあるが、「クラウドソーシング」や「サテライトオフィス」と同じ内容と思われる。わかりやすく算化の内容の説明を。

**A** テレワークは総務省、クラウドソーシングは経済産業省と厚生労働省にまたがった事業で、基本的に同じような内容となっている。



テレワークのイメージ

### ■ 市民部

テレワークは在宅勤務ということではなく、どこでも仕事ができるという考えのもとに、公共施設の空き部屋に市がセキュリティの高いパソコンを3台用意し、通信料のほか、ノウハウの提供・採用者の指導・研修・育成を行う費用を計上している。

**Q** 野良犬・野良猫対策事業費の県補助金が減額となっている。現況と今後の計画は。

**A** 地域猫の避妊に対する補助金に限定するという県の方針により、本年度は忌避器具の購入に充てている。今後においても、野良猫が嫌がる音が出る器具を購入し、野良猫の対策を図りたい。

# 市民に安全・安心を与える投資

## (新規)生活支援員の配置など



保育士の研修の様子

### ■福祉保健部

**Q** 子育て支援員研修事業の具体的な説明を。

**A** 基本研修を2日間、専門研修として地域保育コース共通研修を4日間、ファミリーサポートセンターの専門研修を2日間、地域型保育関係の専門研修を2日間予定。研修の委託先は広島県と同じところを想定。

**Q** 支援員はどれくらい見込んで計画しているのか。

**A** 現在67名のファミリーサポート提供会員や私立保育所の保育補助者10名の方々を予定。

### ■特別会計

#### ■国民健康保険

#### ■特別会計

**Q** 子どもたちの医療費の無償化をして

いるが、医療費はどれくらいかかっているのか。

**A** 国保制度については、福祉医療制度に伴う療養費国庫負担金等に減額調整という制度が入ってきている。その減額調整の影響額で回答をすると、約817万円。

### ■介護保険特別会計

**Q** 生活支援体制整備事業費は、一般会計の生活支援員配置事業との関わりがあると思うが、なぜ介護保険特別会計に計上されているのか。

**A** 生活支援体制整備事業費は、市全体を第1層とし、旧町単位を第2層とした生活支援体制づくりとして、介護保険特別会計の地域支援事業の中の制度であるため。

### ■一般会計

#### ■教育委員会

**Q** 地域未来塾は、新年度から随時市内全域に展開していく説明であったが、指導員の選定状況は。

**A** 家庭学習支援のコーディネートは、会場の確保、計画の立案、児童生徒の募集、保護者説明会、学校との連携などが発生すると想定。その関係にたけた方として、退職された教職員が妥当と考え、選考を進めている。



展開される地域未来塾



# 市民に元気と活力を与える投資

## (新規) 田んぼアートプロジェクトなど



田んぼアート事業（長野県松本市の事例）

### ■ 産業振興部

**Q** 有害鳥獣対策事業の食肉処理施設の運営を、地域振興事業団からジビエ振興協議会へ変更される経緯、理由は。

**A** ジビエについては、24年度より、地域振興事業団が食肉処理施設での食肉解体、営業、販売を行っているが、この間の一定の成果に

より事業団の役割は終了したとの報告を受けている。これまで蓄積されたノウハウ等を引き継ぎ、さらなる向上を目的に、ジビエ振興協議会という任意団体を設立し担い手の育成を図る。

**Q** 新規事業の田んぼアート整備事業は、今後どのように立ち上げていくのか。

**A** 29年度に候補地の選定、交渉、運営

主体の設立の準備、用地の測量設計等を行い、30年度には組織の設立、インフラなどの整備をし、31年度から事業開始予定。

規模としては、約1ヘクタールを考えている。

### ■ 建設部

**Q** 空き家バンクの登録奨励金、仲介補助金は、奨励金等の交付により空き家の解消を推進する目的と受け止めるが、都市部からの定住を考える方々へのPRの方策は。

**A** 登録奨励金等の本来の目的は、空き家を適正に管理し、有効活用するためであり、空き家登録者、不動産業者を対象としている。市外の方々



毎年約100基整備されている浄化槽

へのPRを含め、宅建協会や不動産協会への情報提供もあわせ、市のホームページ等で周知していきたい。

### ■ 特別会計

#### ■ 浄化槽整備事業

#### ■ 特別会計

**Q** 1000基程度の予定をされているが、特定の地域なのか。

**A** 12人槽以下の浄化槽については、年間1000基を目途に整備を行っている。今年度も101基が整備完了という見込み。旧6町どの地域においても集合処理の区域以外では、この浄化槽整備ができるので、どんどん申し込みをしていただきたい。

28年度  
補正予算

# 一般会計補正予算 7443万円追加

## 庁舎管理、除雪に関する経費等

〔 予算総額  
206億8433万円 〕

可  
決

### 主な質疑

■ 総務部

#### 光熱水費減額

**Q** 庁舎管理費の光熱水費の減額の具体的な内容は。

**A** 新電力等、電力の自由化が行われたことに伴い、今年度から本庁・各支所を



除雪作業状況

あわせて6箇所電力入札を行った。各部・各施設の担当にも情報共有を行い、メリットのあるものは進めていくよう啓発を行う。

■ 消防本部

**Q** 消防活動管理費の備品購入は具体的にどういった物か。

**A** 昨年、大型車同士での多重事故があり、高所での作業が必要になった。高所作業用足場を1脚と鉄板などを切断するバッテリー型の「コンビット」という機械を購入。



バッテリー型コンビット

■ 産業振興部

#### 有害鳥獣ジビエ 特産化委託料減額

**Q** 有害鳥獣対策のジビエ特産化委託料を減額した経緯と今後の事業の方向性は。

**A** 24年度の試行開始から、捕獲班・地域振興事業団・行政が役割分担しながら業務を行い、食肉、ペットフード用に肉の供給をしているが、収支は赤字である。加工について調査研究しながら燻製教室等、市民へのPRも含め改善してきたが、協議のなかで時期尚早であるとして取りやめとなった。今後は時間をかけて方向性を定めていきたい。



ジビエの燻製教室

# 基本計画提示される

## 合併特例債 約 9 億 3 千万円を活用して整備

### 道の駅整備調査 特別委員会

3月17日に委員会を開き、基本計画（案）について調査を行いました。

委員会では、道の駅の持つ「休憩」「情報発信」「地域連携」の3つの機能に「観光周遊促進」と「防災」を加えた整備コンセプトとキャッチフレーズが示されました。

既存の「北の関宿安芸高田」との機能を分け、地域の活性化と観光振興の拠点を目指して整備されます。

今後について、進捗の段階に応じた細かい報告と、それを基に議会とともに検討していくよう執行部に対して求めました。

### 【整備コンセプト】

- 1 産業の活性化や雇用の確保による産業振興拠点
- 2 利用者から愛され親しまれる交流拠点
- 3 地域文化や道路交通・災害等の情報発信拠点
- 4 次世代へとつながるまちづくりの拠点
- 5 災害時の地域防災拠点

### 「北の関宿安芸高田」との機能分化

高田 IC 近傍の郊外に位置し、【地域間交流機能】を充実させた「北の関宿安芸高田」に対して、市街近郊にあって市内外から人を呼び込む新駅「道の駅」として機能を分化。

### キャッチフレーズ

## 「歴史とおもてなしの里」道の駅あきたかた

### 道の駅が目指す姿

#### ■ 誰もが安全で安心して利用できる道の駅を目指します。

気軽に駐車できる駐車場、トイレをはじめ清潔で美しい施設の保持、憩いの場やくつろぎの場となるよう配慮した施設、健康増進につながるような地域交流ができる場

#### ■ 安芸高田市内を周遊する動機づけを行う道の駅を目指します。

市の魅力発信、観光客への地域・周遊情報発信、地域住民と連携したイベント、コンシェルジュ（案内人）の設置

#### ■ 安芸高田市の賑わいが凝縮した道の駅を目指します。

特産品・情報などが集まる仕組み、定期的なイベントの開催、イベントスペースや展示スペースを利用して地域住民が活動する場を提供、農業の活性化、地元食材の魅力を活かした料理の提供、地産地消の拠点

#### ■ 地域に必要とされる道の駅を目指します。

災害時の一時的な避難場所

#### ■ 地域に活力を与える道の駅を目指します。

新規雇用の促進、農業の活性化、交流人口の増加から定住人口獲得、市のファンやリーダーの獲得、収益性の確保

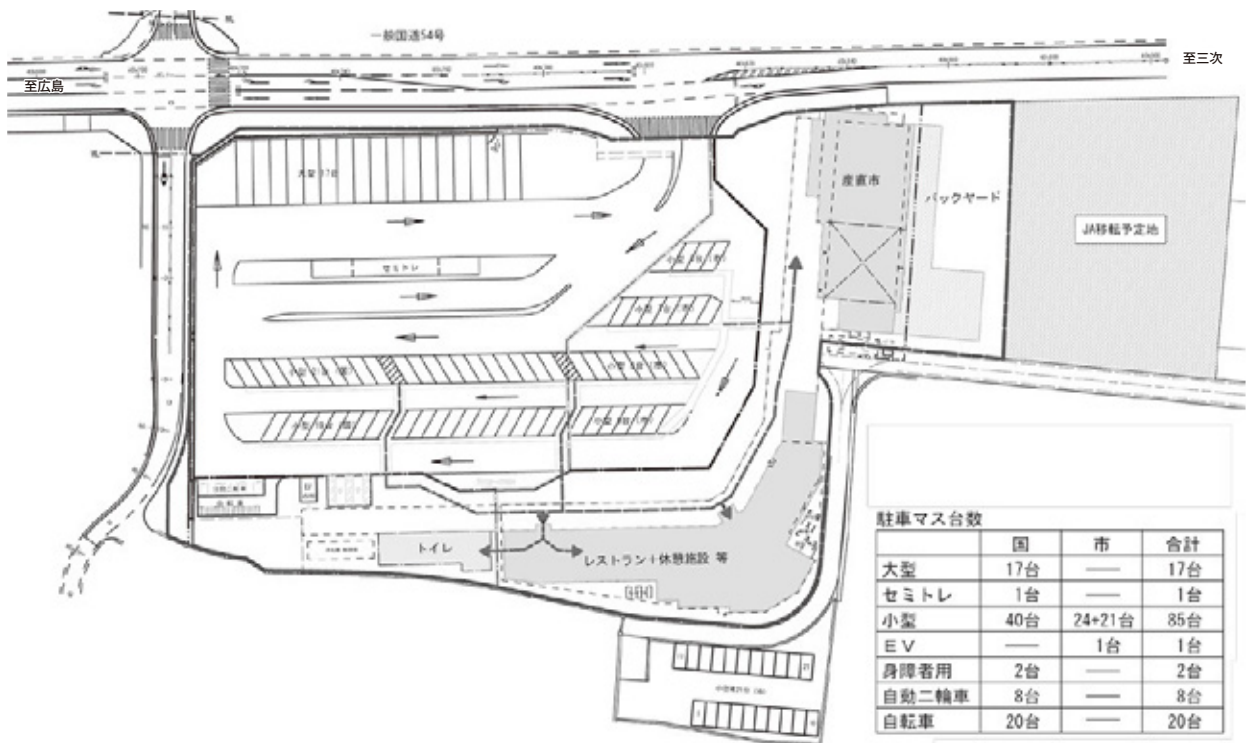


# 道の駅「(仮称)あきたかた」

## 概算事業費 約 10 億円 (国土交通省整備部分を除く)

### 【施設配置計画】

敷地内には、24 時間利用できるトイレ、レストランや軽飲食施設に加え情報コーナーや休憩スペースを設けた建物、国道側には産直市が整備される計画となっています。来訪者が駐車場で車を降り、施設を周遊して車に戻ってくるまでの動き（駐車場⇒トイレ⇒食事・買い物⇒駐車場）を想定した施設配置計画とされています。



### 【整備スケジュール】

32年度の開業を目指し、28年度は基本計画・用地測量、29年度及び30年度は詳細設計・用地補償、31年度は建築工事・開業準備の計画となっています。

事業内容		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
業務委託	用地測量	●—●				供用開始
	建物調査	●—●				
	基本計画	●—●				
	詳細設計 (造成・建築)		●—●			
交用 渉地	用地交渉	●—●				
	用地補償		●—●			
工事	造成工事			●—●		
	建築工事			●—●		
開業準備					●—●	

総務企画常任委員会

3月3日に委員会を開き、議案8件を慎重に審査しました。

(主な審査)

- 安芸高田市犯罪被害者等支援条例
- 安芸高田市公の施設の指定管理者の指定について
- 安芸高田市事務分掌条例の一部を改正する条例
- 安芸高田市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- 安芸高田市自家用有償旅客運送条例の一部を改正する条例

- 委員 ほか3件
- 委員長 穴戸 邦夫  
副委員長 山根 温子  
委員 芦田 宏治  
石飛 慶久  
塚本 近  
先川 和幸

## 犯罪被害者等支援条例 犯罪被害者見舞金の支給 傷害見舞金10万円 遺族見舞金30万円

■概要

平成16年に制定された犯罪被害者等基本法の趣旨に則り、安芸高田市において犯罪被害者の支援条例を独自に定め、支援の体制を図るために条例を制定するもの。

■質疑

芦田 傷害の程度に応じた見舞金の設定はできないか。

青山危機管理課長

この制度は、国の犯罪被害者給付制度を活用するまでの一時的なもので、被害に遭われた直後、当面誰からも補償がないときの支援として見舞金を支給するもの。

石飛 総合支援の窓口として、しっかりと対応できる状況を整備していただきたい。

青山危機管理課長

一つの窓口でワンストップの対応をする配慮も必要であると考えており、市をあげて支援の取り組みをしたい。

## 公の施設の指定管理者の指定について 31施設が再指定

■概要

市立みつや保育所をはじめ、31施設について、公の施設における指定管理者の指定手続き等に関する条例の規定により、指定管理者の候補を選定し、議会の議決を求めるもの。

■質疑

塚本 31施設が再指定され、指定管理施設は全部で79施設ある。公共施設配置適正化で延べ床面積30%の削減に努められているが、今回3年間から5年間の指定になる31施設に対しては、その間検討されないことになる。今後の公共施設配置適正化はどのように考えられているか。また、79施設は今後も指定管理が続くのか。

河本財政課長

公共施設は、設置目的の達成状況や必要性、利用可能な年数であるかなどの管理運営状況を踏まえて、公的な関与の妥当性の観点から

も施設の移管や廃止、統合、継続について総合的に検討をしていく必要があると考えている。公共施設等総合管理計画に基づき配置適正化に取り組む。施設の管理運営は引き続きサービスマス向上や運営の効率化を目指しながら、直営、指定管理、業務委託のいずれがよいか検討を進めたい。



みつや保育所

文教厚生常任委員会

3月6日に委員会を開き、議案3件、陳情1件を慎重に審査しました。

(主な審査)

○安芸高田市手数料条例の一部を改正する条例

○安芸高田市予防接種健康被害調査委員会設置条例の一部を改正する条例

○安芸高田市奨学金貸付条例の一部を改正する条例

(陳情)

○安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める陳情書

委員長 秋田 雅朝  
副委員長 前重 昌敬  
委員 玉井 直子  
委員 児玉 史則  
委員 青原 敏治  
委員 水戸 眞悟

# 貸付金返還額免除！

## ～奨学金貸付利用者が市内に居住した場合～

■質疑

青原 奨学金返還を免除された場合、免除期間の部分は支払わなくてもよいか。

前教育総務課長 居住している間の返還額は免除となるので、支払いは必要ない。

前重 貸付審査会はどの時点で開かれるのか。

前教育総務課長

これまで毎年6月頃開いており、基本的にはこれまで通りで、必要に応じて開催する。

児玉 制度活用のため就職先が課題となるが、企業紹介等についての考えは。

前教育総務課長

県外の大学等に出られている方に、制度導入の文書送付時に、近隣市町の企業紹介を担当課と連携を取り、しつかり情報提供していく。

概要

市の奨学金を利用している者が貸付終了後市内に居住した場合、居住している間の返還額を免除する制度。



# 手数料条例の一部を改正する条例

概要

介護保険法一部改正により、要支援1・2の方に係る「介護予防・日常生活支援総合事業」の「第1号訪問事業」及び「第1号通所事業」を実施する事業者の指定及び更新における手数料を追加するもので、法改正後、県から市へ移行し、事業所の指定・指導・監督を行う事務。

# 予防接種健康被害調査委員会設置条例の一部を改正する条例

概要

予防接種健康被害調査委員会の委員構成を6人以内とし、委員会に委員以外の者から説明や意見を聴取し、又は資料を提出させ、調査審議結果を市長へ報告するよう定める。

「安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める陳情書」

〔陳情者〕 広島県医療労働組合連合会 実行委員長 桜井和春

〔要旨〕

1. 医師・看護師・医療技術職・介護職などの夜勤交替制労働における労働環境を改善すること。
2. 安全・安心の医療・介護を実現するため、医師・看護師・医療技術職・介護職を増員すること。
3. 患者・利用者の負担軽減をはかること。
4. 費用削減を目的とした病床削減は行わず、地域医療に必要な病床機能を確保すること。

〔審査経過〕 上記の陳情書は委員会で趣旨採択することとしました。

陳情



産業建設常任委員会

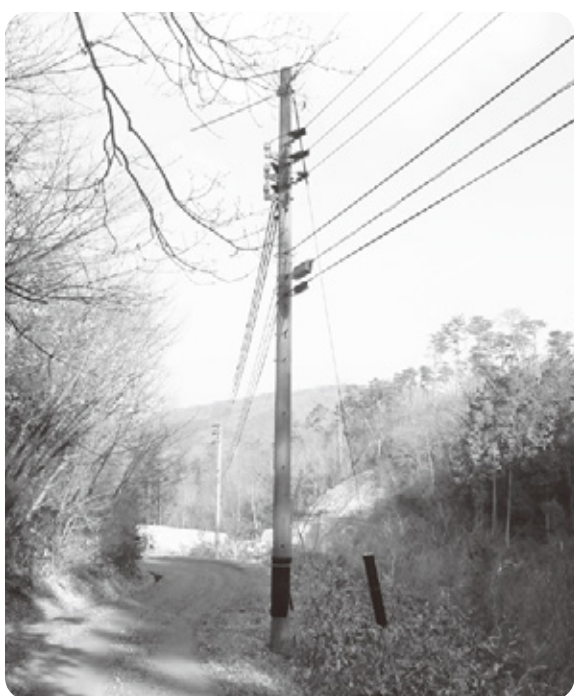
3月7日に委員会を開き、議案3件を慎重に審査しました。

(主な審査)

- 安芸高田市林道管理条例の一部を改正する条例
- 安芸高田市高田地区工業団地下水処理場基金条例を廃止する条例
- 安芸高田市法定外公共物の管理に関する条例の一部を改正する条例

委員長 大下 正幸  
副委員長 玉重 輝吉  
委員 新田 和明  
山本 和明  
熊高 昌三  
金行 哲昭

# 林道管理条例の一部を改正する条例



林道泉水谷線の電柱

■概要

昨年度、地価水準及び地価に対する賃料水準の変動等を反映させるため、28年第1回定例会において議決された「安芸高田市道路占用料に関する条例の一部を改正する条例」に準拠し、本市の林道占用料を市道、農道と同様にし安芸高田市内の占用料の統一を図るもの。

■質疑

玉重 該当するのは何箇所くらいか。占用料はどれくらい見込めるのか。

五島農林水産課長

中国電力の電柱が15本、NTTの電柱が1本となっている。

占用料については4930円である。1本あたりの単価としては現在電柱の種別を調査中であるので第一種電柱として310円を計上している。

## 法定外公共物の管理に関する条例の一部を改正する条例

■概要

国が徴収する道路占用料について、道路法施行令第19条関係の別表が改正されたことに伴い、本市の法定外公共物の占用料を市道と同様にし、市内の占用料の統一を図るもの。

## 高田地区工業団地下水処理場基金条例を廃止する条例

■概要

吉田公共下水道の面整備が完了し、高田地区工業団地内の全企業と大浜運動公園施設が下水道へのつなぎ換えが完了。その用途を廃止したことに伴い、高田地区工業団地下水処理場の基金条例を廃止するもの。

# 11人が 市政を問う

一問一答

一般質問は発言者本人が文章を作成しています。



**市長** 協議会は農地の利用集積、耕作放棄地の再利用、担い手育成確保など地域農業の振興を目的として、農業委員会、農業共済組合、農業者団体などで組織し、事務局は市が行っている。

**宍戸** 国のコメ政策が大きく変わろうとしている。安芸高田市農業再生協議会に対する支援をどのようにお考えか。



**宍戸 邦夫**  
(無所属)

今後も見直しを行いつながりこれまで同様に支援する。

**政策変更**  
**農業再生協議会への今後の支援は**  
市長／これまでと同様に支援する



コメから野菜へ 市内各地で広がるハウス栽培

**宍戸** 学校の行事内容によっては、保護者などの駐車場の確保が必要と思うが考えは。  
**教育長** 臨時的利用を含め駐車場の確保に努める。

**学校統合における駐車場の確保について**

**子育て環境**

**遊べる広場、公園整備の計画は**

市長／現在、具体的な公園整備の計画はない



**山根 温子**  
(無所属)

**山根** 砂場や遊具のある施設は。

**市長** 遊具を備えたものは、のどごえ公園とサッカー公園。

**山根** 鹿の糞だらけの状況もある。今後道の駅への公園整備の考えは。



気持ちよく遊びたい！子どもの広場

**市長** 検討はするが、いろんな理由がありできないこともある。事故時の責任問題も課題。

**安芸高田市版  
ネウボラは**

**山根** 妊娠前から子育てまでワンストップで対応できる「ネ

**ウボラ」**。全国で150自治体、広島県内でも6市2町が開設。「安芸高田市版ネウボラ」に向けた考えは。

**市長** 今まで行政もおののやつてきた。ワンストップとすることにより効果的な成果が出ると考える。

**人口減対策**

**リソースのデータを  
活用した政策の可能性は**

市長／幅広いデータであり  
今後活用を検討していく



**熊高 昌三**  
(無所属)

**熊高** 地域経済分析システム(リーサス)によると安芸高田市の日中人口は1.66倍の5万人近い人が入って来ている。その中には市内の工場で働く人も多く、その皆さんを定住につなげてはどうか。

**西岡企画振興部長** データとしては認識しているので内容を精査し、活用できるか課題として捉える。

**循環型農業に  
ついて**

**熊高** 竹林整備と農業をつなぐ仕組みづくりはできないか。



竹を伐採して、竹林整備と竹チップづくり

**市長** 竹チップ堆肥の使用比較試験を行っていく。竹チップで品質の良い米ができている事例もあり、安定供給できる体制づくりを考える。

**(その他の質問)**  
○県道吉田邑南線「あじさい聖苑」付近の道路改良について



**青原** 人口減少対策の子育て支援に小児科医療、あるいは産婦人科等の充実が。 **市長** 今の小児科の問題も議員と同感である。いわゆる日中の小児科は体制はつくっているが、夜ができない。ただ、今は県が24時間365日体制をとる小児救急医療拠点病院は他市3箇所を利用していくという方針に沿っていないかなければならない。市独自で



**青原 敏治**  
(無所属)

子育て支援

**小児科医療、特に夜間救急について**  
市長／関係機関と連携し、県に引き続き要望していきたい

このことのハードルを超えようと思えばできないことはないが、相当の市の出費を伴うことになる。



若者定住や人口減対策につながる小児救急医療の充実を望む

産婦人科は、過酷な勤務環境にある産科医の確保のため、分娩取扱手当に本市も上乗せ補助を行う支援をしているところである。今のところ、本市の小児救急医療体制確保の要望に県は全然応えてくれないが、要望はしている。ご理解願いたい。

防災

先手防災、どう動く

市長／タイムラインで災害対応する



**金行 哲昭**  
(無所属)

**金行** 時系列の防災行動計画表、タイムラインが必要と思うが。 **市長** 早期に正しい情報を伝え、タイムラインとあわせ災害対応をする。



災害対応のスケジュール表、必要です

**金行** 学校の防災教育は。 **教育長** 災害危機管理マニュアルを作成し、災害に対応できるように取り組む。

**金行** 国民健康保険制度改革が30年に入り、その概要は。 **市長** 広域化となり、保険税額は現行と同水準、若しくは若干下がる可能性がある。

**人権行政UNSN**  
**金行** 基本的人権が保障され、差別のない社会を実現するための施策は。 **市長** 人権啓発事業

### 学校教育

## 今後の英語教育について課題と対策は

教育長／指導力向上と授業改善で対応  
市長／教科化を見据えた支援を推進



秋田 雅朝 (無所属)

秋田 小学校の英語教育が3年後には5・6年生で正式教科となるが、課題と対策、移行期間の取り組みは。

教育長 授業時間数の確保・教育の指導力の向上が課題となり、教員の研修会参加等で指導力向上を図り、教育推進アドバイザーを迎え、授業改善を進める。  
市長 県内トップレベルの学力を目指し教育環境整備を進め

ているが、英語の教科化を見据え、更なる推進を図る。

### 介護現場の人材確保

秋田 家庭・施設等介護の人手不足対策について取り組みは。

市長 継続的な人材育成を図り、生活支援員制度の展開により地域全体で支える体制づくりを進める。



外国語活動の授業の様子

### 廃止後の施設利活用の検討状況は

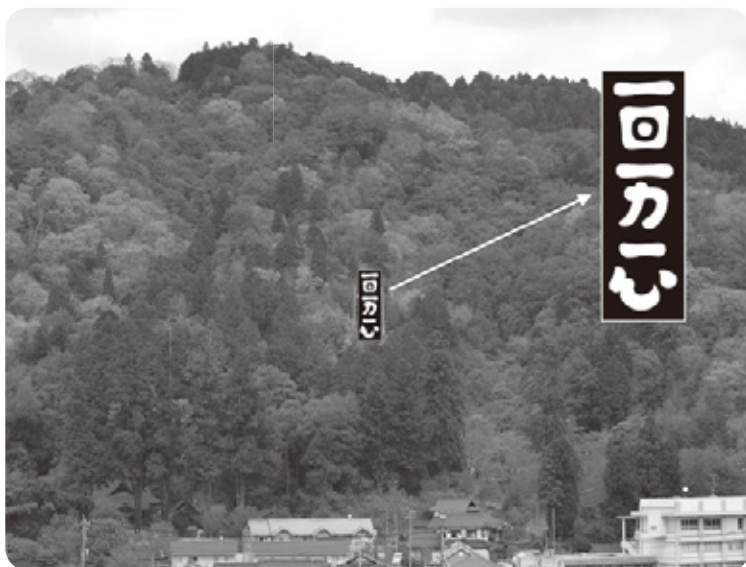
市長／市民の意見を聞いて次の展開を模索する

安芸高田 少年自然の家



芦田 宏治 (無所属)

芦田 少年自然の家廃止後の活用がいまだに検討されていないが、4月以降、市民は施設を利用できるのか。  
市長 早く市民の意見を聞いて次の展開を模索していきたい。



郡山城跡と百万一心のイルミネーション設置イメージ

教育長 具体的な利用計画が決まるまでは、暫定的に利用することは可能である。

### 郡山城の観光PRについて

芦田 サンフレッチェ広島の今期のスローガンは「100%」に決まった。この機会に郡山城の展望台

に「百万一心」のイルミネーション(電飾)を設置して、毛利元就や郡山城の観光PRはできないか。  
市長 アピールする意味では効果があると思う。可能性について検討してみる。  
(その他の質問) ○職員改善提案の実施状況について



**前重** 林道入江戸島線の整備状況は。  
**市長** 向原町と八千代町を結ぶ環状線として、合併支援道路に位置付けられ完成は全線、29年度を見込んでいます。



**前重 昌敬**  
(無所属)

合併支援道路

林道入江戸島線の完成は

市長／29年度で完成見込み



29年度完成見込みの林道入江戸島線

**前重** 全線の総事業費は。  
**市長** 総事業費は変更も含め、4億9600万円になる。  
**前重** 起工から7年経過している。完成までに法面、舗装等の修繕は。  
**市長** 完成には、修繕等が整備された上での竣工式と想っている。

**(その他の質問)**  
○一般県道原田吉田線道路整備について  
○安芸高田市高齢者福祉計画第7期介護保険事業計画について

新設市道

向原市道割石2号線の整備は  
市長／早期に工事が完了するよう努める



**児玉 史則**  
(無所属)

**児玉** 24年に完成したアイリスニュータウンへは、新たな出入り専用の市道設置が約束されていたが、4年間放置されており早急な整備が必要では。  
**市長** 200mの新設市道を計画しているが、用地買収が困難であるため27年度まで整備を休止していた。一部路線変更を行うことにより諸課題の整理を行い、早期に工事が完了す

るよう努めていく。  
**児玉** 完成時期はどれくらいか。  
**市長** 2、3年のうちには完了させてい



市道割石2号線計画予定地

きたいと思っている。  
**児玉** 若者定住を進めるためには、新築の戸建てやアパートの希望が多い。市の遊休地を住宅地に造成する必要性が今後もあるのでは。  
**市長** どの空き地も人口増に対し有効活用を考えていく。



自主財源確保

ふるさと納税の現況  
と今後の取り組みは

市長／約1800万円  
少なくとも1億円にはしたい



玉重 輝吉 (無所属)

奨学金返還免除制度の導入について

玉重 制度の利用者が少ない。更なる予

算拡大の考えは。

市長 隣の市町に比べて利用者が少ないと考えている。今後必要な検討はしていきたい。

(その他の質問)

○安芸高田市の今後の米政策について

玉重 第3次安芸高田市行政改革推進実施計画にて、ふるさと納税の推進による歳入確保を掲げているが、現況と今後の取り組みは。

市長 1月末の時点で、前年比3倍以上の約1800万円。返礼品は、本市の特産品を全国にPRでき、地場産業の活性化にもつながっている。新たな返礼品を掘り起こし、少なくとも1億円にはしたい。



当市に本社がある企業で活躍する方々（自主財源に大きく貢献）

#7119 救急相談センター  
窓口開設に向けて  
市長／救急相談センター導入に向け検討



新田 和明 (無所属)

新田 #7119(救急相談センター)導入についての考えは。

市長 全国7つの自治体が導入、24時間体制で救急医療相談を受け付け、緊急性の高い場合は119番に転送するサービス

新田 #8000(こども救急相談センター)との関係は。

可愛川福祉保健部長 就学前の子どもが9割利用、同じ機能と考えている。

新田 具体的な導入時期とお太助フォンで利用可能か。

西岡企画振興部長 導入は30年以降、お太助フォンでの利用は困難。近い将来すべての電話がIP

新田 #8000(こども救急相談センター)との関係は。化されるようなことがあれば可能になる。



救急相談センター導入後の案内図

# 新たな取り組みを始めました 「安芸高田市議会による地域懇談会」

常任委員会で出向きます。3つの常任委員会ごとに任意で関係する各種団体へ呼びかけさせていただきます。  
(一般の市民の方には秋に開催予定の報告会に参加をお願いします。)

- 1. 目的** 市民との対話により、安芸高田市における課題や施策に対する思いを共有することを目的とする。
- 2. 実施方法** 総務企画・文教厚生・産業建設常任委員会の3班体制で各町に出向き、市民と懇談（意見聴取・意見交換）する。  
意見の出やすい雰囲気づくりとして、議会報告会とは異なる会場づくりでグループ協議の形式とする予定。
- 3. 実施時期** 4月～5月・7月～8月に地域懇談会を行い、10月～11月に議会報告会を行う。  
※6月・9月は定例議会のため予定しない。
- 4. 実施一覧表** (○印が委員会毎の各月別開催予定)

実施時期		4月					5月					6月下旬・7月	8月							
班	委員会名	吉	八	美	高	甲	向	吉	八	美	高		甲	向	吉	八	美	高	甲	向
①	総務企画常任委員会	○	○	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	高校生との 意見交換会 (吉田・向原高校)	-	-	-	-	○	○
②	文教厚生常任委員会	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	○	○		○	○	-	-	-	-
③	産業建設常任委員会	-	-	-	-	○	○	○	○	-	-	-	-		-	-	○	○	-	-

## 5. 懇談会テーマ一覧

	総務企画常任委員会	文教厚生常任委員会	産業建設常任委員会
<b>委員会テーマ</b>	・人口減少対策とまちづくり ・公共施設のこれから	・中学校学校規模適正化 ・元気なまちづくり（認知症の課題等、元気な高齢者づくり）	・若者定住・空き家対策 ・鳥獣害対策・道の駅
<b>各町の地域課題</b>	共通テーマに含まれて意見が出されることを見込む。	【吉田町】登下校時の安全対策 【八千代町】通学路 【美土里町】通学路、お太助ワゴン 【高宮町】小学校学校規模適正化 【甲田町】登下校時の安全対策ほか 【向原町】一人暮らし世帯の見守り	【吉田町】自由意見交換 【八千代町】54号線の交通対策 【美土里町】地籍調査 【高宮町】農業後継者、三江線 【甲田町】里山づくり 【向原町】東広島高田道路関連、県道改良
<b>日程</b>	■4月18日(火) 実施済 クリスタルアージュ小ホール ■4月19日(水) 実施済 八千代文化施設フォルテ ■5月30日(火) 19:00～ 市役所美土里支所2階 ■5月31日(水) 19:00～ 市役所高宮支所ホール □8月未定(甲田町、向原町)	■4月15日(土) 実施済 市役所美土里支所2階 ■4月16日(日) 実施済 市役所高宮支所ホール ■5月28日(日) 13:30～ 向原生涯学習センターみらい ■5月30日(火) 19:00～ 市役所甲田支所2階 □8月未定(吉田町、八千代町)	■4月20日(木) 実施済 市役所甲田支所2階 ■4月27日(木) 実施済 向原生涯学習センターみらい ■5月17日(水) 実施済 可愛振興センター ■5月26日(金) 19:00～ 八千代文化施設フォルテ □8月未定(美土里町、高宮町)

29年度  
予算  
予算

# 北広島町芸北地域加入 一般会計7億3979万円 (対前年度 1億8529万円増)

可  
決

29年3月27日芸北広域環境施設組合議会の定例会が北広島町で開催され、議案4件を慎重に審査し、いずれも原案のとおり可決しました。

**(主な審査)**

○監査委員の選任の同意について

同意

○平成28年度芸北広域環境施設組合一般会計補正予算(第2号)

可決

○平成29年度芸北広域環境施設組合一般会計予算に対する関係市町の負担割合について

可決

○平成29年度芸北広域環境施設組合一般会計予算

可決

**(主な歳入)**

○市町負担金  
・安芸高田市  
2億5903万円

・北広島町  
1億6571万円

○ごみ処理手数料  
1億957万円

○繰入金  
(基金取崩額)  
1億1000万円

○雑入  
(古紙・鉄くず等)  
1272万円

**(主な歳出)**  
○ごみ処理費  
6億3651万円

[主な内訳]  
・ごみ焼却施設関係  
修繕費(機械・車両)  
1億6528万円

・業務・作業委託費  
2億4725万円



ゴミ分別でコスト削減

財政調整基金の状況

(単位：千円)

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
基金積立額	30,071	30,149	44,014	24,057	12,224	19,290	75,323	60,245
基金取崩額	—	—	—	—	—	—	—	110,000
基金残高	99,778	129,927	173,941	197,998	210,222	229,512	304,835	255,080

実績額 ← | → 予定額

**主な質疑**

Q 燃えるごみ等安芸高田市では減少傾向、北広島町では微増傾向である。啓蒙、住民意識の啓発は。

A 住民の方の協力が第一で、特にプラスチック容器包装のごみを分別して出すことにより資源化となり、焼却コストの削減につながってくる。



分別されたプラスチック容器

芸北広域環境施設  
組合議会議員

前重 昌敬  
金行 哲昭

熊高 昌三  
青原 敏治

先川 和幸

ほか北広島町  
議会議員  
3名



# 議会のうごき 1月～3月の議会の主な活動状況

## 1月

- 12日 議会改革特別委員会
- 18日 全員協議会  
議会改革特別委員会
- 23日 議会広報特別委員会
- 24日 議会運営委員会

## 2月

- 2日 議会広報特別委員会
- 15日 議会運営委員会  
議会改革特別委員会
- 20日 全員協議会
- 23日 第1回定例会（開会）  
議会広報特別委員会
- 24日 予算決算常任委員会
- 27日 本会議（一般質問）
- 28日 本会議（一般質問）

## 3月

- 3日 総務企画常任委員会
- 6日 文教厚生常任委員会
- 7日 産業建設常任委員会
- 8日 予算決算常任委員会
- 9日 予算決算常任委員会
- 13日 予算決算常任委員会
- 14日 議会運営委員会
- 17日 第1回定例会（最終日）  
全員協議会  
道の駅整備調査特別委員会
- 21日 議会広報特別委員会
- 22日 議会改革特別委員会

■29年第2回定例会は6月上旬から開会を予定しています。

※詳細は、お太助フォンや市のホームページでお知らせいたします。

## インターネット議会中継 本会議・一般質問

【視聴方法】

市ホームページ → 安芸高田市議会 → 議会中継  
<http://www.akitakata.jp/ja/parliament/>

※インターネット回線の状況やご利用のパソコン環境などにより、正常に視聴できない場合がありますので、ご了承ください。

## 傍聴記

甲田町  
上野豊博さん

初めて議会を傍聴した。議場の中は、傍聴席から執行部までの距離感も良く議員の姿や答弁される方の表情もよくわかる。質問も農業・子育て・人口減対策・人権・教育など生活に直結した問題を真剣に質問された。関係部局の具体性に欠ける答弁に不満は残ったが、熱心に議論される姿はグッと！

向原町  
小松かすみさん

去る二月末、二歳の娘を連れて初めての議会を傍聴させてもらいました。立派な議場の一角に防音傍聴室があり、たまたま一緒にした赤ちゃん連れのママと子どもを遊ばせながら、子育て支援に関する一般質問とその答弁を興味深く聴かせて頂くことができました。

お知らせ

表紙の企画「学校紹介シリーズ」の終了について

市内の地域に身近な小学校を市民の皆様に広く知っていただきたいという思いから、26年度より、表紙へ「各小学校の特色ある学校づくり」（学校紹介シリーズ）を掲載してまいりました。

本号により市内13小学校の紹介が一巡したことに伴い、この企画を終了させていただきます。

これまで、校長先生をはじめ先生方、関係する保護者や児童の皆様のご理解ご協力に対して、厚く御礼申し上げます。

次号からは、広報委員による「元気なまち」を焦点に写真掲載してまいります。



# 地域のかがやき

## 吉田 第21回 サザン・セト大島 少年サッカー大会優勝



みつやの里FC U-12 (3月27日)

## 八千代 迫力の演武! 練習の成果を披露



日本空手道武澤塾八千代・美土里支部 (3月5日)

## 美土里 みんなでつなぐ! バケツリレーによる消火



横田振興会防災訓練 (3月5日)

## 高宮 まちかどカフェ ささゆりは みんなの居場所!



ニードルフェルトでピンクッション作り! (3月16日)

## 甲田 笑顔で元気におどれました



甲田町芸術祭舞台発表会 (3月26日)

## 向原 高校生の華麗なる舞



第4回向原文化祭 舞台発表会 (3月12日)

### 編集後記

卒業、そして、入学・入社の時期となりました。人生の大きな分岐点を迎えられる方々には、期待と不安を感じられている事と思います。

そうした中、決断する事は大変難しいと思いますが、失敗を恐れず勇気を持って、前向きに決断し、人生を歩んで欲しいと願っております。

安芸高田市も財政が厳しい中、人口減少という大きな課題を抱えています。今後の当市の存続に関わる事であり、本年度、子育て支援、教育を中心とした「市の未来を創る投資」が計上された予算を可決致しました。議会も勇気ある決断が必要と考えております。

(玉重輝吉)

〈発行責任者〉

議長 先川和幸

〈議会広報特別委員会〉

委員長 山根温子

副委員長 玉重輝吉

委員 新田和明

芦田宏治

玉井直子

前重昌敬

